

# やる気！ 元気！ 本気！

(挑戦意欲)

(体力・気力)

(真剣な気持ち)

## 都小っ子だより

西都市立都於郡小学校 第5号 令和2年7月29日

### 臨時休業

非常に残念なことです。夏休みまで1週間を残して臨時休業になってしまいました。

しかし、まずは感染拡大を防ぐことが最も重要なことなので、仕方のないことだと考えています。そして、すでに感染された方々が1日も早く症状が改善されることを祈っています。また、感染された方や濃厚接触された方々に対して、誹謗中傷がおきないようにしてもらいたいものです。

夏休みの期間については、今のところ変更はありません。家庭でも右の内容について、子どもへの指導をお願いいたします。

#### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
  - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

#### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

### 1 学期終業式で話す予定だった校長の話

今日は、時間の都合で1学期の終業式を実施しませんでした。子どもたちに伝えようと用意していた話の中の一部を載せておきます。ぜひ保護者の皆様から子どもたちに聴かせてあげてください。

### 終戦記念日（8月15日）について

皆さん。終戦記念日という言葉を知っていますか？ 8月15日がその終戦記念日にあたります。この終戦記念日とは、みんなが生活している日本という国が、他の国と戦争をしないと約束した日のことです。

戦争ってなあに？

皆さんが生まれるずっと前、今から75年も前の1945年の8月15日まで、日本は他の国とけんかをして戦っていたことがありました。これを「戦争」と言います。

1945年8月6日には広島県という場所に原子爆弾という大きな爆弾が落とされ、約8万人が即死しました。また、その3日後の8月9日には長崎という場所にも同じ爆弾が落とされ、約7万人が即死しました。

たくさんの方が亡くなったり、けがをしたり、家族や友だちと離れ離れになったり、家が焼けてなくなったり、食べ物がなくなったりして、それは多くの人々がとても辛くて悲しい思いをしました。

だから、日本は、8月15日に「もうこれから二度と戦争はしません。」というお約束をし、戦争を終わらせたのです。

もし機会があったら、昔起こった戦争について、お家の人、おじいちゃんやおばあちゃん、ひいおじいちゃんやひいおばあちゃんなどに聞いてみるといいですね。

また、学校の図書室や市立図書館に行くと、戦争について詳しく説明された本や戦争があった頃のことを描かれている本や絵本がたくさんあります。『はだしのゲン』や『一つの花』、校長先生がすごく感動したのは、『ちいちゃんのかげおくり』です。ぜひ夏休みの間に読んでみてください。

最後に、戦争があったということは、とっても悲しいことだけれど、これからまた同じように戦争を起こさないということ、人の命が奪われることがない世の中にしていかななくてはならないということを忘れないでください。



2組と3組の皆さんが、段ボールで自分の家を作りました。



誰もが一度は、作ったことがあるのではないのでしょうか？ 自分だけの家！  
いろいろな形でいろいろな工夫が見られます。  
他のクラスのみなさんも、夏休み中に段ボールで作ってみてはいかがでしょうか。  
2学期になって、できた家の写真を校長先生に見せてください。楽しみにしています。